

インバケット・トレーニング

仕事は一気にやってくる。

「優先順位の高い仕事からやっていく」ことの大切さは多くの方が知っています。では、どのように仕事の優先順位をつけていますか。「どれから手をつけよう」とあわてることはありませんか。この研修では優先順位を考え、どのように処置するべきかといった「仕事の実践技術」を身につけます。

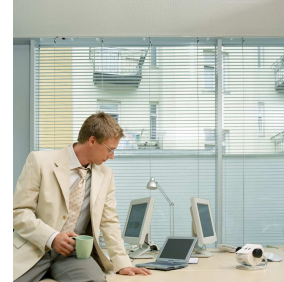
期待される研修効果

指定された時間内に与えられた複数の仕事（タスク）の優先順位を決め、処置していく演習が「インバケット」です。何を根拠に仕事の優先順位を決めるのかを考えることによって、実際に自分がすべき仕事の優先順位を考える技術を身につけるとともに、仕事そのもののやり方（相手やリスクを考えて仕事をするなど）を磨いていきます。

対象者 新入社員・若手社員・中堅社員など

受講人数 60名まで

標準時間 4時間



カリキュラム例

※研修目的・時間数・人数などにあわせてカスタマイズいたします。

時間	科目	内容
13:00 ～13:30	オリエンテーション ／アイスブレイク	目的を明確にし、研修効果ができるように意識づけと場づくりを行ないます。 ◆研修の目的 ◆ビジネススキルの身につけ方
13:30 ～14:30	仕事の優先順位 を考える	仕事に対する目標設定とスケジュール管理の方法について学ぶとともに、仕事のやり方と優先順位のポイントを理解します。 ◆目的と目標(演習) ◆仕事のやり方と優先順位
14:30 ～16:00	インバケット トレーニング	指定された時間内に与えられた複数の仕事（タスク）の優先順位を理由を考えながら決めていきます。また、それぞれの仕事をどのように処置していくのかを考え、自分の仕事のやり方を振り返ります。 ◆インバケット（演習）：60分バージョン
16:00 ～17:00	業務の効率化 を考える	業務をいかに効率的に（速く、正確に）行うためにはどのような考え方が必要なのかを学ぶとともに、日々の時間の使い方をコントロールする技術を身につけていきます。 ◆業務効率を考える（演習） ◆日々のタイムマネジメント

インバケット演習の内容について

ビーイトが提供するインバケット演習には下記のものがあります。

- ・自治体向けインバケット演習（10分バージョン、60分バージョン、120分バージョン）
- ・新入社員向けインバケット演習（10分バージョン、30分バージョン）
- ・若手／中堅社員向けインバケット演習（60分バージョン、120分バージョン）

10分バージョンは7つの仕事の優先順位を10分以内に決めるものです。30～120分バージョンは7～15個の仕事の優先順位をつけるとともに、その処置方法まで考えていただきます。用いるバージョンによって、研修時間は異なります。

対象者や業界によって内容をカスタマイズし、より効果的なインバケット演習を行うことも可能です。

ポイント！

- ・仕事のやり方そのものを学べる演習として注目されているのがインバケット演習です。ところが、一般的なインバケット演習は業界にそぐわないもの、対象者に合わないものが多く、考えにくい内容でした。それを改良して行うのがビーイトの提供するインバケット演習です。
- ・新人は仕事のやり方を覚え、若手・中堅社員は仕事のやり方を見直す機会としてご活用ください。